



2020年5月15日

各位

会社名 株式会社システムソフト
 代表者名 代表取締役社長 吉尾 春樹
 (コード 7527 東証第一部)
 問合せ先 管理本部長 富田 保徳
 TEL 092-732-1515

特別損失(投資有価証券評価損)の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年9月期(2019年10月1日～2020年9月30日)におきまして、特別損失(投資有価証券評価損)を計上することになりましたので、その概要を下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績の動向を踏まえ、2020年1月31日に公表しました業績予想を修正しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失(投資有価証券評価損)の計上について

当連結会計期間において、海外子会社 SystemSoft U. S. A., Corporation が保有する株式の一部について事業環境や今後の見通しの判定を行った結果、投資有価証券について帳簿価額を減額し、当該減少額を投資有価証券評価損 272 百万円(連結)として特別損失に計上することといたしました。

2. 業績予想の修正について

(1) 2019年9月期通期連結業績予想数値の修正(2019年10月1日～2020年9月30日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,500	150	100	10	0.15
今回修正予想(B)	3,100	20	10	△410	△6.02
増減額(B-A)	△400	△130	△90	△420	—
増減率(%)	△11.4%	△86.7%	△90.0%	—	—
(ご参考) 前期実績 (2019年9月期)	3,000	153	85	△1,724	△25.38

(2) 修正の理由

売上高につきましては、主要セグメントであるシステムソリューション事業は予定どおり推移しているものの、マーケティング事業の SEO 業務にてアルゴリズムの変遷により、外部施策内容の変更に

に伴い一部縮小している事から当初の予想より 400 百万円減少し、売上高は 3,100 百万円を見込んでおります。

子会社 株式会社アライアンステクノロジーによる投資事業においてコロナウィルス感染拡大に伴い欧米を中心に経済活動が長期に渡り停止した事により今後の見通しが不透明な状況を踏まえ、保有している国外株式について 65 百万円を減損損失にて原価計上しております。そのため営業利益は当初予想より 130 百万円減少し、20 百万円、経常利益は 90 百万円減少し、10 百万円を見込んでおります。

当期純利益については上記 1. 記載のとおり、272 百万円を特別損失(投資有価証券評価損)として計上したため、連結当期純利益は△410 百万円を見込んでおります。

なお、配当につきましては、今後の事業状況を踏まえて検討していくこととし、現時点の配当予想は修正ございません。

<ご注意>

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上